



初めて参加の

京都環境 フェスティバル

2006年12月9日10日の2日間、NPO法人風は、京都府等が主催する「京都環境フェスティバル」へ出展しました。会場は、京都市伏見にある京都府総合見本市会館です。入出は2日間で2万7000人。

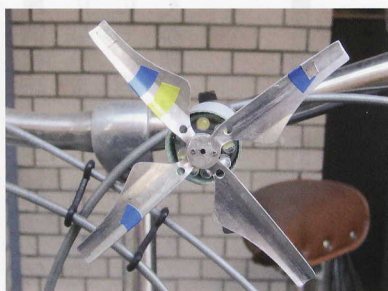
「風」の出展のメインは、自転車用風車ヘッドライトです。充電式の風車ヘッドライトや、風車が回っている間だけ発電する風車ヘッドライトなど、いくつかの風車ヘッドライトを展示しました。

その他には、2006年スタートした『うちわ』でやさしい風を』プロジェクトの活動報告や、メンバーで作った「マイうちわ」、「風」の出版物「情報誌風」、「風のアート」などの作品も展示しました。今まで活動してきた写真はパネルにして、ブースの壁面一杯に貼って、ご覧のように「風」の活動の情報が溢れたブースに仕上がりました。

注目された「自転車用風車ヘッドライト」

注目は、やはり、自転車用風車ヘッドライトです。実際に自転車を走らせて発電するのをお見せできなかったのは残念でしたが、扇風機の風で風車を回しました。皆さんが思っていた以上に明るいヘッドライトの灯りに、

「実際は、相当こがなきゃいけないでしょ。」



自転車用風車ヘッドライト

「そんなことないですよ。」
 「本当にこれぐらいの風で灯りが付くの。」
 「灯りをつけると自転車が重くなるからね。」
 「いくらですか。」
 「申し訳ありません。」
 「これ展示のための試作品なんです。」
 「エッ、帰ってすぐに使おうと思ったのに」
 「楽しみに待ってるよ。早く商品化してね」
 こんなやり取りに、商品化への夢もさらに膨らんできました。